

第2回 湯来地域における小中一貫教育校設置検討会議 議事要旨等

1 開催日時・場所

令和5年2月7日（火） 18:30~20:00 サンピアゆき ホール

2 出席者・傍聴人

出席者：16名（欠席：砂谷地区町内会連合会 釜賣 昭男 氏）

傍聴人：0名

報道：0社

3 議事要旨等

(1) 開会

【第1回設置検討会議の振り返り】

① 設置検討会議について

第1回設置検討会議で承認されたとおり、当設置検討会議での議論に当たっては、子どもたちの幸せとまちの活性化につながるものとなるように、次の4つの視点に留意して検討を進めることについて、改めて確認した。

ア 個人的な価値観や居住する地区の利便性等に捉われることなく、湯来地域全体のことを考える。

イ 現在の状況だけでなく、10年後、20年後の子どもたちにとっても質の高い教育が受けられる環境を考える。

ウ 学校の教育機関としての機能だけでなく、地域コミュニティの核としての機能についても考える（地域活性化、地域住民の交流、子育て支援等）。

エ 批判や否定をするだけでなく、代替となる案を提案するなど、前向きな議論をする。

また、検討の進め方として、まず、質の高い教育や地域資源を生かした特色のある教育の内容、地域コミュニティの核としての学校の在り方等について協議を重ね、目指すべき方向性が一定程度定まった後に、そうした学校にふさわしい設置場所や施設整備の内容等について協議する、という段階を踏みながら検討を進めることについて、改めて確認した。

② 第1回設置検討会議において出された意見等について

第1回設置検討会議において出された以下の意見等について、「資料1」～「資料3」により、教育委員会からの説明があった。

ア 今後の検討スケジュールに関すること

イ 学校の設置場所等に関すること

ウ 本市の小中一貫教育校における課題

エ 他都市の小中一貫教育を行う学校の取組例

また、「参考資料」のとおり、第1回設置検討会議後に水内地区町内会連合会、湯来東小学校 PTA、湯来保育園保護者会が、各団体において意見交換等を行った際に共通して出た意見である、「湯来地域において小中一貫教育校設置に先駆けて学校統合を行うこと」について、教育委員会からの説明があった。

(2) 議事

【湯来地域に設置する小中一貫教育校における教育の内容について】

「湯来地域に設置する小中一貫教育校における教育の内容について」をテーマとして、意見交換を行った。

※ 議事等に関する発言要旨は別紙のとおり。